

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年8月11日(2005.8.11)

【公開番号】特開2003-229860(P2003-229860A)

【公開日】平成15年8月15日(2003.8.15)

【出願番号】特願2002-25417(P2002-25417)

【国際特許分類第7版】

H 04 L 12/28

G 06 F 13/00

G 11 B 20/10

H 04 N 5/765

H 04 N 5/92

【F I】

H 04 L 12/28 200Z

G 06 F 13/00 520A

G 11 B 20/10 D

G 11 B 20/10 311

H 04 N 5/91 L

H 04 N 5/92 H

【手続補正書】

【提出日】平成17年1月19日(2005.1.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

ストリーム通信モードまたはファイル通信モードで送信装置より送信された情報データを受信する通信手段と、
指示手段と、

前記通信手段による前記ストリーム通信モードでの情報データ受信中における前記指示手段の指示に応じて前記受信中の情報データを含む情報データファイルの送信を前記送信装置に要求すると共に、この送信要求に応じて前記送信装置より前記ファイル通信モードで送信された情報データファイルを前記ファイル通信モードにて受信するよう前記通信手段を制御する制御手段とを備えるデータ処理装置。

【請求項2】

前記ストリーム通信モードにおいては前記情報データファイル内の情報データを時系列に従って順次受信し、前記ファイル通信モードにおいては前記情報データを前記情報データファイルの形態で受信することを特徴とする請求項1記載のデータ処理装置。

【請求項3】

前記制御手段は前記指示手段の指示に応じて、前記送信を要求する情報データファイルのファイルパス名の情報を含み、前記情報データファイルの送信要求を示すファイル取得コマンドを前記送信装置に送信するよう前記通信手段を制御することを特徴とする請求項1記載のデータ処理装置。

【請求項4】

前記通信手段は前記ストリーム通信モードでの情報データ受信中に前記送信装置より送信された前記ファイルパス名を示す情報を受信することを特徴とする請求項3記載のデー

タ処理装置。

【請求項 5】

前記送信装置は前記情報データを含む情報データファイルを記憶した記憶媒体より前記情報データファイルを読み出し、前記ストリーム通信モードまたは前記ファイル通信モードにより前記通信手段に対して送信することを特徴とする請求項1記載のデータ処理装置。

【請求項 6】

前記制御手段は更に、前記ストリーム通信モードで受信されている情報データを含む情報データファイルの形態を検出し、前記情報データファイルの形態が所定の形態であった場合に前記情報データファイルの送信を要求し、前記所定の形態以外の形態であった場合に前記情報データファイルの送信の要求を禁止するよう前記通信手段を制御することを特徴とする請求項1記載のデータ処理装置。

【請求項 7】

前記指示手段による指示に応じて前記ストリーム通信モードまたはファイル通信モードにて前記通信手段により受信された情報データまたは情報データファイルを記録媒体に記録する記録手段を備え、前記制御手段は前記情報データファイルの形態が所定の形態であった場合に前記情報データファイルの送信を要求し、前記ファイル通信モードにて受信された情報データファイルを前記記録媒体に記録すると共に、前記所定の形態以外の形態であった場合に前記情報データファイルの送信の要求を行わず、前記ストリーム通信モードにて受信されている情報データを前記記録媒体に記録するよう前記通信手段及び前記記録手段を制御することを特徴とする請求項6記載のデータ処理装置。

【請求項 8】

前記通信手段は前記送信装置より前記情報データファイルの形態を示す情報を受信し、前記制御手段は前記受信された情報データファイルの形態を示す情報に基づいて前記情報データファイルの形態を検出することを特徴とする請求項6または7記載のデータ処理装置。

【請求項 9】

前記制御手段は前記受信中の情報データを含む情報データファイルの拡張子に基づいて前記情報データファイルの形態を検出することを特徴とする請求項6から8の何れかに記載のデータ処理装置。

【請求項 10】

前記情報データは画像データを含み、前記制御手段は前記受信中の画像データを含む画像データファイルが動画ファイルまたは静止画ファイルのいずれであるかを検出することを特徴とする請求項6から9の何れかに記載のデータ処理装置。

【請求項 11】

前記通信手段はI E E E 1 3 9 4シリアルバスフォーマットに従って前記情報データを通信し、前記ストリーム通信モードは前記I E E E 1 3 9 4シリアルバスフォーマットに規定された同期転送モードであり、前記ファイル通信モードは前記I E E E 1 3 9 4シリアルバスフォーマットに規定された非同期転送モードであることを特徴とする請求項1記載のデータ処理装置。

【請求項 12】

請求項1に記載のデータ処理装置と送信装置とからなるデータ処理システム。

【請求項 13】

送信装置より送信された情報データストリーム及び前記情報データストリームを含む情報データファイルを受信する通信手段と、

指示手段と、

前記通信手段による前記情報データストリームの受信中における前記指示手段の指示に応じて前記受信中の情報データストリームを含む情報データファイルの送信を前記送信装置に要求すると共に、この送信要求に応じて前記送信装置より送信された情報データファイルを受信するよう前記通信手段を制御する制御手段とを備えるデータ処理装置。

【請求項 14】

前記通信手段は第1の通信モードにて前記情報データストリームを受信し、前記第1の通信モードとは異なる第2の通信モードにて前記情報データファイルを受信することを特徴とする請求項13記載のデータ処理装置。

【請求項 15】

前記通信手段は前記第2の通信モードにて前記情報データファイルの送信要求を示すコマンドを前記送信装置に対して送信することを特徴とする請求項14記載のデータ処理装置。

【請求項 16】

送信装置より複数の情報データファイル及び前記情報データファイルに含まれる情報データストリームを受信する通信手段と、

指示手段と、

前記通信手段による前記情報データストリームの受信中における前記指示手段の第1の指示に応じて前記受信中の情報データストリームを含む情報データファイルの送信を前記送信装置に要求すると共に前記受信中の情報データストリームを含む情報データファイルを全て送信した後、前記複数の情報データファイルのうち前記受信中の情報データストリーム以外の他の情報データファイルに係る情報データストリームを送信するよう前記送信装置に要求する制御手段とを備えるデータ処理装置。

【請求項 17】

前記制御手段は更に、前記通信手段による前記情報データストリームの受信中における前記指示手段の第2の指示に応じて前記受信中の情報データストリームを含む情報データファイルの送信を前記外部装置に要求することなく前記他の情報データファイルに係る情報データストリームの送信を要求することを特徴とする請求項16記載のデータ処理装置。

【請求項 18】

前記受信手段により受信された情報データストリームと情報データファイルを記録媒体に記録する記録手段を備え、前記第1の指示は前記記録手段による記録開始の指示であり、前記第2の指示は前記通信手段にて受信中の情報データのスキップの指示であることを特徴とする請求項17記載のデータ処理装置。

【請求項 19】

リアルタイム通信モードとファイル通信モードとを有する通信手段により送信装置より送信された情報データを受信し、前記通信手段による前記リアルタイム通信モードでの情報データ受信中における指示手段の指示に応じて前記受信中の情報データを含む情報データファイルの送信を前記送信装置に要求すると共に、この送信要求に応じて前記送信装置より送信された情報データファイルを前記ファイル通信モードにて受信するよう前記通信手段を制御する処理をコンピュータにて実行するための動作プログラムを記憶した記憶媒体。

【請求項 20】

通信手段により送信装置より送信された情報データストリーム及び前記情報データストリームを含む情報データファイルを受信すると共に、前記通信手段による前記情報データストリームの受信中における指示手段の指示に応じて前記受信中の情報データストリームを含む情報データファイルの送信を前記送信装置に要求すると共に、この送信要求に応じて前記送信装置より送信された情報データファイルを前記ファイル通信モードにて受信するよう前記通信手段を制御する処理をコンピュータにて実行するための動作プログラムを記憶した記憶媒体。

【請求項 21】

通信手段により送信装置より複数の情報データファイル及び前記情報データファイルに含まれる情報データストリームを受信すると共に、前記通信手段による前記情報データストリームの受信中における指示手段の第1の指示に応じて前記受信中の情報データストリームを含む情報データファイルの送信を前記送信装置に要求すると共に前記複数の情報デ

ータファイルのうち前記受信中の情報データストリーム以外の他の情報データファイルに係る情報データストリームの送信を要求する処理をコンピュータにて実行するための動作プログラムを記憶した記憶媒体。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0020

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0020】

【課題を解決するための手段】

前記目的を達成するため、本発明によれば、ストリーム通信モードまたはファイル通信モードで送信装置より送信された情報データを受信する通信手段と、指示手段と、前記通信手段による前記ストリーム通信モードでの情報データ受信中における前記指示手段の指示に応じて前記受信中の情報データを含む情報データファイルの送信を前記送信装置に要求すると共に、この送信要求に応じて前記送信装置より前記ファイル通信モードで送信された情報データファイルを前記ファイル通信モードにて受信するよう前記通信手段を制御する制御手段とを備えるデータ処理装置が提示される。